

この説明書は、一般社団法人 検査医学標準物質機構(ReCCS)が、IRMMの認証書の要点をサービスとしてまとめたものです(禁複製)。使用に当たっては、必ずIRMMの英文認証書に従ってください。

この説明書は都度変更される事がありますので、必ず最新のものをご使用下さい。

DA474/IFCC (血清 CRP)

本標準品は、血清ベースの蛋白標準品及びコントロール物質のCRP値決めに際し校正に用いる。本標準品を用いて測定法を校正する場合はその測定法に対し本標準品がコミュニティを有することを確認して用いる。

CRP 41.2 ± 2.5 mg/L

- 1) 上記 CRP 濃度はネフェロメトリー及び免疫比濁法によって測定したものでありERM-DA470 を対照として値を求めた。
- 2) 不確かさは拡張不確かさとして表し包含係数 $k=2$ とした。
- 3) DA474/IFCC は CRP を添加したヒト血清約 1ml に HEPES, アジ化ナトリウム, 塩化ベンズアミジン、アプロチニンを加えて安定化したものである。
- 4) DA474/IFCC には HBs 抗原、HCV 抗体、HIV1/HIV2 抗体、HTLV1 抗体は検出されなかったが、感染症を完全に否定できないので充分注意して取り扱う事。

本品は “ *in vitro measurement* ” でのみ使用する。

本品が皮膚に接触することがないように取扱いに注意する。

(使用法)

本品は凍結品であるので、室温に設定したウォーターバス中にて完全に融解後、アンプルを回しながら中身を十分混合する。アンプルを立てた状態で、アンプルの頭部分に残った中身を下に落とした後にアンプルを開封し、1回につき 20 μ L 以上を使用する。

注意 ガラスアンプルは無理な力を加えますと割れて危険ですので、無理な力を加えないようにするとともに、万一割れてもケガをしないように、必ず厚手の手袋などを着用して十分注意してお取り扱い下さい。

(保管)

アンプルは -70°C 以下で保存する(購入後有効期限 1 2 カ月)。使用した残りは密閉して、 $2 \sim 8^{\circ}\text{C}$ で保存し速やかに使用する(汚染がなければ 1 週間は安定と書かれているが IRMM はそれを保証しない)。

輸入・販売元

一般社団法人 検査医学標準物質機構 (ReCCS)

〒225-0012 神奈川県横浜市青葉区あざみ野南 1-3-3

【注文・一般】TEL:045-530-9107 FAX:045-530-9036

【技術内容】TEL:045-530-9109 FAX:045-530-9036